



## 各種委員会委員一覧

### 1. 運営会議

委員：朝岡康二	国立歴史民俗博物館名誉教授
伊藤早苗	九州大学応用力学研究所教授
岡崎久司	九州大学客員教授
小島孝之	成城大学文芸学部教授
十川信介	(財)日本近代文学館副理事長
長島弘明	東京大学大学院人文社会研究科教授
名和修	(財)陽明文庫長
ヘルベルト・ブルチョウ	城西国際大学国際人文学部長
松尾正人	中央大学文学部教授
身崎壽	北海道大学名誉教授
村上征勝	同志社大学文化情報学部教授
武井協三	副館長
谷川恵一	副館長
小林健二	研究主幹
高橋実	研究主幹
寺島恒世	研究主幹
古瀬蔵	研究部教授
大友一雄	研究部教授
中村康夫	研究部教授
大高洋司	研究部教授
鈴木淳	研究部教授

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 6 月 30 日（水）15：00～17：00

場 所 第 1 会議室

#### 【審議事項】

1. 人事協議会委員の選出について
2. 教育研究職員の人事について

#### 【報告事項】

1. 職員の人事異動について
2. 平成 21 年度事業部報告について
3. 平成 21 年度評価について

4. 第二期中期目標・中期計画について
5. 平成 22 年度計画について
6. 共同研究について
7. 大学院教育について
8. 平成 23 年度概算要求（特別経費）について
9. 館の催し物について

【その他】

1. 人間文化研究機構連携研究について

第 2 回 平成 22 年 12 月 15 日（水）14：00～16：00

場 所 学術総合センター特別会議室 101

【審議事項】

1. 教育研究職員の人事について
2. 平成 23 年度客員教員及び外国人研究員について

【報告事項】

1. 平成 21 年度に係る業務の実績に関する評価結果について
2. 特任助教の採用について
3. 学術交流協定の締結について
4. 機構との連携研究について
5. 第 3 回日本古典文学学術賞について
6. 当館の催し物について

【その他】

1. 共同研究について
2. 当館へのご意見について

## 2. 共同研究委員会

委員：河 添 房 江	東京学芸大学教育学部教授
田 渕 句美子	早稲田大学教育・総合科学学術院教授
崔 官	高麗大学校日本研究センター所長
中 原 豊	中原中也記念館長
廣 瀬 千紗子	同志社女子大学表象文化学部教授
三 村 晃 功	京都光華女子大学文学部教授
浅 田 徹	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科文化科学系教授
武 井 協 三	副館長（企画調整担当）
谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
大 友 一 雄	研究部教授
小 林 健 二	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
海 野 圭 介	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
加 藤 聖 文	研究部助教

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 9 月 30 日（木）10：00～13：00

場 所 第 2 会議室

### 【協議事項】

1. 平成 23 年度公募共同研究の申請について
2. その他

### 【報告事項】

1. 平成 22 年度研究課題一覧について
2. 共同研究成果報告書の公開について

第 2 回 平成 22 年 12 月 9 日（木）10：05～11：10

場 所 第 2 会議室

### 【協議事項】

1. 平成 23 年度研究計画（案）について
2. その他

## 3. 調査収集委員会

委員：青 木 稔 弥	神戸松陰女子学院大学教授
奥 田 晴 樹	立正大学文学部教授
久保田 啓 一	広島大学大学院文学研究科教授
兼 築 信 行	早稲田大学文学学術院教授
千 本 英 史	奈良女子大学文学部教授
山 本 和 明	相愛大学人文学部教授
山 本 登 朗	関西大学文学部教授
武 井 協 三	副館長
大 高 洋 司	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
谷 川 恵 一	研究部教授
寺 島 恒 世	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
青 木 睦	研究部准教授
青 田 寿 美	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 5 月 26 日（水）15：00～17：30

場 所 統計数理研究所 第 1 会議室

## 【審議事項】

1. 平成 21 年度概況報告について
2. 平成 21 年度「調査」・「収集」結果について
3. 平成 22 年度「調査」・「収集」計画について
4. 画像公開について
5. 前回申し送り事項について
6. その他

第 2 回は震災の影響のため中止

#### 4. 図書館事業委員会

委員：市 古 夏 生	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授
大 場 高 志	一橋大学学術・図書部長
大 山 敬 三	国立情報学研究所コンテンツ科学研究系教授
佐 藤 孝 之	東京大学史料編纂所近世史料部教授
宮 尾 恵 美	国立国会図書館主題情報部古典課長
武 井 協 三	副館長
伊 藤 鉄 也	研究部教授
高 橋 実	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 23 年 3 月 1 日（火）10：00～11：30

場 所 第 1 会議室

##### 【審議事項】

1. 平成 22 年度図書館事業報告・評価について
2. 平成 23 年度図書館事業計画について

#### 5. 電子情報委員会

委員：相 原 健 郎	国立情報学研究所コンテンツ科学研究系准教授
石 塚 英 弘	筑波大学大学院図書館情報メディア研究科教授
高 木 元	千葉大学文学部教授
原 正一郎	京都大学地域研究統合情報センター教授
横 山 伊 徳	東京大学史料編纂所長
武 井 協 三	副館長
伊 藤 鉄 也	研究部教授
小 林 健 二	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授
山 崎 誠	研究部教授
野 本 忠 司	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
北 村 啓 子	研究部助教

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 5 月 26 日（水）14：00～15：55

場 所 国文学研究資料館 第 2 会議室

1. データベース状況報告について
2. 第 8 期情報システムの仕様について

## 6. 学術企画連携委員会

委員：井 上 俊 治	NHK 文化センター事業部長
小 森 正 明	宮内庁書陵部図書調査官
佐 伯 眞 一	青山学院大学文学部教授
別 府 節 子	出光美術館学芸員
山 中 玲 子	法政大学能楽研究所教授
武 井 協 三	副館長
大 友 一 雄	研究部教授
小 林 健 二	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
中 村 康 夫	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授
山 崎 誠	研究部教授
青 木 睦	研究部准教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 23 年 3 月 11 日（金）15：05～16：30

場 所 第 1 会議室

### 【審議事項】

1. 平成 22 年度に実施した事業について
2. 平成 23 年度予定している事業について

## 7. 国際日本文学研究集会委員会

委員：小 嶋 菜温子	立教大学文学部教授
戸 松 泉	相模女子大学学芸学部教授
中 川 成 美	立命館大学文学部教授
村 尾 誠 一	東京外国語大学大学院総合国際学研究院教授
横 井 孝	実践女子大学文学部教授
渡 辺 憲 司	立教大学名誉教授
武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
伊 藤 鉄 也	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
青 田 寿 美	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授
井 田 太 郎	研究部助教
入 口 敦 志	研究部助教

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 8 月 6 日（金）13：30～16：40

場 所 第 2 会議室

### 【審議事項】

1. 第 34 回国際日本文学研究集会招待発表者の決定について
2. 第 34 回国際日本文学研究集会発表者の決定について
3. 第 34 回国際日本文学研究集会ショートセッション発表者の決定について
4. 第 34 回国際日本文学研究集会ポスターセッション発表者の決定について
5. 第 34 回国際日本文学研究集会講演者の決定について
6. 第 34 回国際日本文学研究集会プログラムの決定について

### 【報告事項】

1. 前回研究集会の報告
2. 平成 22 年度日本学術振興会国際研究集会助成金について
3. 平成 23 年度日本学術振興会国際研究集会の申請について

第 2 回 平成 22 年 11 月 27 日（土）10：30～11：55

場 所 第 2 会議室

### 【審議事項】

1. 第 34 回国際日本文学研究集会の準備状況について
2. 第 34 回国際日本文学研究集会運営の細部打合わせについて

## 3. 第35回国際日本文学研究集会の実施計画について

## 8. 主幹・部長会議

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
山 下 則 子	研究部教授
大 友 一 雄	学術企画連携部長
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
大 高 洋 司	研究部教授
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成22年度開催状況：

第1回 平成22年4月8日（木）13：30～15：30

場 所 第2会議室

## 【報告事項】

1. 平成22年度科学研究費補助金の内定について
2. 機構会議について
3. 日本関連在外資料調査研究に関する懇談会について
4. 事務連絡協議会について
5. その他
  - ① 平成22年度人間文化研究機構予算配分方針（案）について
  - ② 学術の大型施設計画・大規模研究計画について

第2回 平成22年4月21日（水）10：30～12：00

場 所 第2会議室

## 【協議事項】

1. 平成22年度兼業について
2. 機関研究員の採用について
3. 外来研究員の受入れについて
4. 寄付金の受入れについて
5. 平成23年度共同研究募集要項（案）について

6. 規程の改正等について

【報告事項】

1. 平成 22 年度科学研究費補助金の交付内定について
2. 企画・連携・広報室会議について
3. 情報公開委員会について
4. 日本関連在外資料調査研究に関する懇談会について
5. 人間文化研究機構第 12 回公開講演会・シンポジウム実行委員会について

第 3 回 平成 22 年 5 月 13 日（木）13：30～15：30

場 所 第 2 会議室

【報告事項】

1. 平成 22 年度科学研究費補助金の内定について
2. 平成 22 年度特別共同利用研究員の受入れについて
3. 機構会議について
4. 企画・連携・広報室会議について
5. 評価委員会について
6. 事務連絡協議会について
7. 外国出張及び海外研修について
8. その他
  - ① 会計実地検査の日程について
  - ② 人間文化研究機構第 12 回公開講演会・シンポジウム実行委員会について

第 4 回 平成 22 年 5 月 27 日（木）10：30～12：00

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 22 年度機関研究員の採用について
2. 平成 22 年度プロジェクト研究員の採用について
3. 平成 23 年度採用分日本学術振興会特別研究員（PD）の申請について

【報告事項】

1. 企画・連携・広報室会議について
2. 外国出張及び海外研修について
3. 各種委員会報告について
4. その他
  - ① 会計実地検査の結果について

第 5 回 平成 22 年 6 月 10 日（木）13：30～15：30

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 後援名義使用許可願について
2. 外来研究員の受入れについて
3. 人間文化研究機構連携研究「アジアにおける自然と文化の重層的関係の歴史的解明」の公募研

究への応募について

【報告事項】

1. 外国人研究員の招へい期間の変更について
  2. 経営協議会について
  3. 機構会議について
  4. 知的財産管理室会議について
  5. 事務連絡協議会について
  6. 事務連絡協議会総務部会について
  7. 外国出張及び海外研修について
  8. 各種委員会報告について
  9. その他
- ① 構内清掃及び慰労会（梅雨払い）について

第6回 平成22年6月24日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 外国人研究員の受入れについて
  2. 平成22年度予備研究について
  3. 運営会議の開催について
  4. その他
- ① プロジェクト研究員の公募について

【報告事項】

1. 人間文化研究連携共同推進事業2010年度連携研究等の活動募集への申請について
  2. 平成23年度概算要求（特別経費）について
  3. 平成22年度館長裁量経費について
  4. 教育研究評議会について
  5. 企画・連携・広報室会議について
  6. 外国出張及び海外研修について
  7. 各種委員会報告について
  8. その他
- ① 特任助教の公募について

第7回 平成22年7月14日（水）15：30～17：30

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. プロジェクト研究員公募要項（案）について

【報告事項】

1. 機構会議について
2. 企画・連携・広報室会議について
3. 事務連絡協議会について
4. 外国出張及び海外研修について

5. 各種委員会報告について
6. その他
  - ① 国立極地研究所一般公開について
  - ② USBメモリの取扱いについて

第8回 平成22年7月29日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 平成22年度「国際共同に基づく日本研究推進事業」の公募について
2. 平成22年度研究推進支援制度による支援費について
3. 平成23年度日本学術振興会外国人特別研究員の申請について

【報告事項】

1. 総合研究推進委員会について
2. 男女共同参画委員会について
3. 外国出張及び海外研修について
4. 第3回日本古典文学学術賞について
5. 各種委員会報告について
6. その他
  - ① 総合研究大学院大学若手教員海外派遣事業候補者の推薦について

第9回 平成22年9月1日（水）14：00～15：00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 教員の公募について

【報告事項】

1. 平成22年度科学研究費補助金の交付内定について
2. 平成22年度館長裁量経費の配分について
3. 外国出張及び海外研修について
4. 各種委員会報告について
5. その他
  - ① 3機関の共通部分にかかる照明について

第10回 平成22年9月30日（木）13：30～15：00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. プロジェクト研究員の採用について
2. プロジェクト研究員公募要項（案）について
3. 外来研究員の受入れについて
4. 外来研究員（博士研究員）の取消について
5. 外来研究員（特定研究員）の中断について
6. 規程の改正について

【報告事項】

1. 平成 23 年度日本学術振興会国際研究集会の申請結果について
  2. 平成 23 年度公募共同研究の採択課題について
  3. 機構会議について
  4. 企画・連携・広報室会議について
  5. 総合研究推進委員会について
  6. 事務連絡協議会について
  7. 外国出張及び海外研修について
  8. 各種委員会報告について
  9. その他
- ① 「国立大学フェスタ 2010」の実施について

第 11 回 平成 22 年 10 月 19 日（火）15：30～17：30

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 平成 23 年度外国人研究員について
2. 外来研究員の受入れについて

【報告事項】

1. 平成 22 年度「国際共同に基づく日本研究推進事業」の申請結果について
  2. 機構会議について
  3. 企画・連携・広報室会議について
  4. 在外資料委員会について
  5. 事務連絡協議会について
  6. 外国出張及び海外研修について
  7. 各種委員会報告について
  8. その他
- ① エネルギーの使用の合理化に関する法律について

第 12 回 平成 22 年 11 月 2 日（火）15：30～17：00

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 規程等の制定及び改正について

【報告事項】

1. 機構会議について
  2. 総合研究推進委員会について
  3. 事務連絡協議会について
  4. 外国出張及び海外研修について
  5. 各種委員会報告について
  6. その他
- ① 平成 23 年度館内予算配分案策定スケジュールについて

第13回 平成22年11月18日(木) 13:30~15:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 学術交流協定の締結について
2. プロジェクト研究員の採用について
3. 平成23年度研究計画(案)について
4. 平成23年度客員教員及び機関研究員等について
5. 平成23年度機関研究員公募要項(案)について

【報告事項】

1. 平成23年度科学研究費補助金の申請について
  2. 平成23年度採用分日本学術振興会特別研究員の書類選考結果について
  3. 総合研究推進委員会について
  4. 教育研究評議会について
  5. 経営協議会について
  6. 企画・連携・広報室会議について
  7. 外国出張及び海外研修について
  8. 各種委員会報告について
  9. その他
- ① 平成23年主幹・部長会議の開催予定について

第14回 平成22年12月2日(木) 13:30~14:30

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 運営会議の開催について

【報告事項】

1. 実践女子大学文学部文芸資料研究所との学術交流協定について
  2. 第34回国際日本文学研究集会について
  3. 大学共同利用機関協議会総会について
  4. 人事協議会について
  5. 各種委員会報告について
  6. その他
- ① 12月1日に開催された知的財産管理会議について

第15回 平成22年12月16日(木) 13:30~15:30

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 国文学研究資料館の研究体制について
2. 平成23年度機関研究員について
3. 外来研究員の受入について

【報告事項】

1. 評価委員会について

2. 機構会議について
3. 事務連絡協議会について
4. 企画・連携・広報室会議について
5. 総合研究推進委員会について
6. 外国出張及び海外研修について
7. 各種委員会報告について

第16回 平成23年1月13日(木) 13:30~15:30

場 所 第2会議室

【報告事項】

1. 九州大学附属図書館との学術交流協定について
  2. 平成23年度運営費交付金(特別経費)について
  3. 企画・連携・広報室会議について
  4. 外国出張及び海外研修について
  5. 各種委員会報告について
  6. 学術研究の大型プロジェクトについて
  7. その他
- ① 立川市と高等教育機関連携推進会議について

第17回 平成23年1月27日(木) 13:30~15:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 機関研究員の採用について
2. 外来研究員の受入について
3. 後援名義使用許可願について
4. 国文学研究資料館消防計画について

【報告事項】

1. 平成23年度採用分日本学術振興会特別研究員について
2. 事務連絡協議会について
3. 研究教育職員の勤務評定に関する検討会について
4. 機構会議について
5. 外国出張及び海外研修について
6. 各種委員会報告について

第18回 平成23年2月23日(水) 15:00~17:00

場 所 第2会議室

【協議事項】

1. 平成23年度兼業について
2. 機関研究員の採用について
3. リサーチアシスタントの採用について
4. プロジェクト研究員の採用について

5. 外来研究員の受入れについて
6. 科学研究費補助金（特別研究員奨励費）の申請について

【報告事項】

1. 連携展示「江戸名所と風俗画」について
2. 平成 23 年度概要について
3. 事務連絡協議会について
4. 機構会議について
5. 企画・連携・広報室会議について
6. 外国出張及び海外研修について
7. 各種委員会報告について

第 19 回 平成 23 年 3 月 31 日（木）13：30～15：30

場 所 第 2 会議室

【協議事項】

1. 規程の改正について
2. 平成 23 年度兼業について
3. プロジェクト研究員の採用について
4. 外来研究員の受入れについて
5. 平成 23 年度予算（案）について

【報告事項】

1. 平成 23 年度科学研究費補助金の申請及び内定について
2. 平成 23 年度の催し物について
3. 事務連絡協議会について
4. 機構会議について
5. 企画・連携・広報室会議について
6. CEAL 日本資料委員会からの依頼について
7. 外国出張及び海外研修について
8. その他
  - ① 節電について

## 9. 人事委員会

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長

平成 22 年度開催状況：

平成 22 年 6 月 22 日（火）、平成 22 年 8 月 4 日（水）、平成 22 年 9 月 1 日（水）、平成 22 年 10 月 28 日（木）、平成 23 年 3 月 2 日（木）の計 5 回、当館において開催された。

## 10. 研究部会議

委員：谷 川 恵 一	副館長（研究担当）
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
鈴 木 淳	研究部教授
中 村 康 夫	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 4 月 13 日（火）13：30～16：00

場 所 第 2 会議室

### 【審議事項】

1. 機関研究員の採用について
2. 外来研究員の受入れについて
3. 規程の改正について
4. 寄附金の受入れについて
5. 平成 23 年度共同研究募集要項（案）について
6. 研究成果報告書について
7. 研究プロジェクト発表会について

### 【報告事項】

1. 平成 22 年度科学研究費補助金の交付内定について
2. 機関研究員・プロジェクト研究員研究成果報告の概略・研究成果報告について
3. RA 研究成果報告書・研究指導報告書について
4. 日本関連在外資料調査研究に関する懇談会について
5. 日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について
6. 最先端・次世代研究開発支援プログラムの募集について
7. その他

第2回 平成22年5月25日（火）15：30～17：10

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 機関研究員の採用について
2. プロジェクト研究員の採用について
3. 平成23年度採用分日本学術振興会特別研究員（PD）の申請について
4. 公募共同研究の計画変更について
5. 共同研究成果報告書について
6. 平成22年度予備研究について
7. 研究懇話会の7月の予定について

【報告事項】

1. 科学研究費補助金（研究活動スタート支援）の申請について
2. 平成23年度公募共同研究の募集開始について
3. 第34回国際日本文学研究集会の研究発表者等の募集開始について
4. 平成22年度特別共同利用研究員の受入について
5. 機構連携研究について
6. その他

第3回 平成22年6月10日（木）10：30～11：20

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 外国人研究員の招聘期間の変更について
2. 外来研究員の受入れについて
3. 人間文化研究機構連携研究「アジアにおける自然と文化の重層的関係の歴史的解明」の公募研究への応募について
4. 学術交流協定の更新について

【報告事項】

1. その他

第4回 平成22年6月22日（火）15：45～17：30

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 外来研究員（特定研究員、海外学術交流協定機関研究者）の受入れ承認について
2. 共同研究成果報告書について
3. 人間文化研究機構連携共同推進事業2010年度連携研究等の活動募集への申請について
4. 平成22年度予備研究について
5. プロジェクト研究員（連携研究）の公募について
6. 研究懇話会の予定について

【報告事項】

1. 特任助教の採用について
2. 第34回国際日本文学研究集会について

第5回 平成22年7月13日(火) 10:30~12:15

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. プロジェクト研究員公募要項(案)について
2. 平成22年度予備研究について
3. 平成22年度「国際共同に基づく日本研究推進事業」の公募について
4. 研究懇話会の予定について
5. その他

【報告事項】

1. プロジェクト研究員研究成果報告について
2. 人間文化研究連携共同推進事業2010年度連携研究等活動提案の採択結果について
3. 平成22年度人間文化研究機構連携研究「人間文化資源」の総合的研究について
4. 平成22年度科学研究費補助金(新学術領域研究(研究領域提案型))の採択結果(不採択)について
5. 共同利用研究室について
6. その他

第6回 平成22年9月14日(火) 10:30~12:45

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. プロジェクト研究員の採用について
2. プロジェクト研究員公募要項(案)について
3. 外来研究員の受入れについて
4. 外来研究員(博士研究員)の取消について
5. 外来研究員(特定研究員)の中断について
6. 平成23年度公募共同研究の申請について
7. 研究懇話会の予定について

【報告事項】

1. 平成22年度「国際共同に基づく日本研究推進事業」の申請について
2. 平成23年度日本学術振興会外国人特別研究員の申請について
3. 平成22年度研究推進支援費の配分について
4. 平成22年度科学研究費補助金の交付内定について
5. 第34回国際日本文学研究集会について
6. 若手研究者研究環境改善(館長裁量経費)等の執行について
7. 平成23年度科学研究費補助金申請スケジュールについて
8. 平成23年度共同研究計画書について
9. 平成23年度客員研究員、機関研究員及びリサーチアシスタントについて
10. 外来研究員研究報告について

第7回 平成22年10月12日(火) 14:00~16:45

場 所 第1会議室

**【審議事項】**

1. 平成 23 年度研究計画について
2. 平成 23 年度研究成果報告書作成等経費について
3. 国内協定機関との共同研究にかかる経費について
4. 平成 23 年度客員教員等の配置について
5. 平成 23 年度外国人研究員について
6. 外来研究員の受入れについて
7. 研究懇話会の予定について
8. その他

**【報告事項】**

1. 平成 22 年度「国際共同に基づく日本研究推進事業」の申請結果について
2. 平成 23 年度日本学術振興会国際研究集会の申請結果について
3. 外来研究員研究報告について
4. 平成 23 年度公募共同研究の選考結果について
5. その他

第 8 回 平成 22 年 11 月 18 日（木）10：05～12：20

場 所 第 2 会議室

**【審議事項】**

1. 学術交流協定の締結について
2. プロジェクト研究員の採用について
3. 平成 23 年度研究計画（案）について
4. 平成 23 年度客員教員及び機関研究員等について
5. 平成 23 年度研究関係予算（案）について
6. その他

**【報告事項】**

1. 平成 23 年度科学研究費補助金の申請について
2. 平成 23 年度採用分日本学術振興会特別研究員の書類選考結果について
3. その他

第 9 回 平成 22 年 12 月 14 日（火）13：00～14：25

場 所 第 2 会議室

**【審議事項】**

1. 平成 23 年度機関研究員について
2. 外来研究員の受入れについて
3. 共同研究に係る教員のエフォートについて
4. 研究懇話会について
5. その他

**【報告事項】**

1. 学術交流協定の締結について
2. 第 2 回共同研究委員会の報告について

第10回 平成23年1月20日(火) 13:30~14:50

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 機関研究員の採用について
2. 外来研究員の受入れについて
3. 平成22年度共同研究年次報告について
4. 平成23年度共同利用研究室等の配置について
5. 平成24年度共同研究の公募について
6. その他

【報告事項】

1. 学術交流協定の締結について
2. 平成23年度採用分日本学術振興会特別研究員の選考結果について
3. 平成23年度日本学術振興会外国人特別研究員第1回の採否結果について
4. 外来研究員研究報告について
5. その他

第11回 平成23年2月15日(火) 13:30~15:30

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 機関研究員の採用について
2. リサーチアシスタントの採用について
3. プロジェクト研究員の採用について
4. 外来研究員の受入れについて
5. 科学研究費補助金(特別研究員奨励費)の申請について
6. 平成22年度共同研究年次報告について
7. 平成23年度共同利用研究室等の配置について
8. 平成24年度共同研究の公募について
9. 国文研フォーラム(仮名)について

【報告事項】

1. 外来研究員研究報告について
2. 科研費の平成23年度予算案について
3. 「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」に基づく「体制整備等の自己評価チェックリスト」について
4. その他

## 11. 情報事業センター会議

委員：武 井 協 三	情報事業センター長
大 友 一 雄	学術企画連携部長
高 橋 実	情報資料サービス事業部長

寺 島 恒 世	調査収集事業部長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
中 村 康 夫	研究部教授
陳 捷	研究部准教授
江 戸 英 雄	研究部助教
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 6 月 3 日（木）13：30～14：50

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 収集マイクロフィルムのデジタル化候補の選定について

## 12. 将来計画委員会

委員：谷 川 恵 一	副館長
大 高 洋 司	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
青 田 寿 美	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
入 口 敦 志	研究部助教
加 藤 聖 文	研究部助教
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 6 月 24 日（木）10：30～12：00

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 旧史料館の廃止に伴う国文学研究資料館の組織運営上の諸問題について

第 2 回 平成 22 年 7 月 22 日（木）15：30～17：00

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

## 1. 旧史料館の廃止に伴う国文学研究資料館の組織運営上の諸問題について

第3回 平成22年12月9日(木) 13:30~15:00

場 所 第2会議室

## 【審議事項】

1. 国文学研究資料館の研究実施体制（特に旧史料館及びアーカイブズ研究系にかかわる）について

## 13. 研究戦略委員会

委員：谷 川 恵 一	副館長
伊 藤 鉄 也	研究部教授
大 友 一 雄	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授
山 崎 誠	研究部教授
青 木 睦	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
齋 藤 真麻理	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授
井 田 太 郎	研究部助教
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長

平成22年度開催状況：

第1回 平成22年7月20日(火) 15:30~16:30

場 所 第2会議室

## 【審議事項】

1. 科学研究費補助金審査結果開示について
2. 平成22年度研究推進支援制度による支援費の配分について
3. 科学研究費補助金説明会について
4. その他

## 【報告事項】

1. 平成22年度科学研究費補助金の採択結果について
2. 平成22年度国際共同に基づく日本研究推進事業について
3. 寄附金の受入れについて

第2回 平成22年10月14日(木) 10:30~11:00

場 所 第2会議室

## 【審議事項】

1. 平成 23 年度科学研究費補助金の申請計画について
2. その他

【報告事項】

1. 科学研究費補助金説明会について

## 14. 大学院教育委員会

委員：谷 川 恵 一	副館長
伊 藤 鉄 也	研究部教授
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
山 崎 誠	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
青 木 睦	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
添 田 勉	管理部総務課長

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 4 月 23 日（金）13：30～14：35

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 委員長および副委員長の選出について
2. 平成 22 年度特別共同利用研究員の受入れについて
3. 平成 22 年度特別共同利用研究員オリエンテーションについて
4. その他

第 2 回 平成 23 年 1 月 18 日（火）11：00～11：30

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 平成 22 年度研究指導報告書・研究報告書について
2. 平成 23 年度特別共同利用研究員の受入要項等について
3. 特別共同利用研究員のホームページ掲載文（案）について

## 15. 調査収集計画委員会

委員：武 井 協 三	副館長
伊 藤 鉄 也	研究部教授

大 高 洋 司	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
寺 島 恒 世	研究主幹
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
青 木 寿 美	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
齊 藤 真麻理	研究部准教授
陳 捷	研究部准教授
入 口 敦 志	研究部助教
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

## 16. 図書資料委員会

委員：武 井 協 三	副館長
大 高 洋 司	研究部准教授
高 橋 実	研究主幹
古 瀬 蔵	研究部教授
山 崎 誠	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
青 田 寿 美	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
入 口 敦 志	研究部助教
江 戸 英 雄	研究部助教

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 5 月 13 日（木）10：30～12：10

場 所 第 1 会議室

### 【審議事項】

1. 木藤氏資料寄託追加申し込みについて
2. 故福田秀一名誉教授収集図書の受贈について
3. 貴重書の指定について
4. 平成 22 年度図書購入計画について
5. 図書の選定について

**【報告事項】**

1. 平成 21 年度受入和古書・近代原本一覧

第 2 回 平成 22 年 6 月 3 日（木）16：00～16：50

場 所 第 2 会議室

**【審議事項】**

1. 大阪古典会入札会に向けての図書選定について

第 3 回 平成 22 年 6 月 22 日（火）10：30～11：20

場 所 第 2 会議室

**【審議事項】**

1. 貴重書の指定について
2. 図書の選定について
3. その他

第 4 回 平成 22 年 7 月 1 日（木）13：30～14：30

場 所 第 2 会議室

**【審議事項】**

1. 明治古典会七夕入札会に向けての図書選定について
2. その他

第 5 回 平成 22 年 9 月 14 日（火）13：30～14：45

場 所 第 2 会議室

**【審議事項】**

1. 「和歌山県那賀郡粉川町伊藤家文書」の受贈について
2. 図書購入費による原本購入について
3. 図書の選定について
4. その他

第 6 回 平成 22 年 10 月 26 日（火）13：30～14：50

場 所 第 2 会議室

**【審議事項】**

1. 「千葉県松戸市蜂屋家文書」の受贈について
2. 「短冊（石野廣道 他）」の受贈について
3. 図書の選定について
4. 萩谷朴旧蔵資料の整理について
5. その他

第 7 回 平成 22 年 11 月 9 日（火）13：30～15：00

場 所 第 1 会議室

**【審議事項】**

1. 図書の選定について
2. その他

第8回 平成22年12月16日(木) 10:30~11:45

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 大量資料受贈・受託の流れについて
2. 「手島兵次郎文書」の受贈について
3. 資料寄託の更新について
4. 貴重書の指定について
5. 図書の選定について

第9回 平成23年2月8日(火) 10:30~11:50

【審議事項】

1. 「木村八雄文書」の受贈について
2. 資料受託の更新について
3. 誠心堂書店合巻本の整理方法について
4. 図書の選定について

## 17. 評価委員会

委員：武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
伊 藤 鉄 也	研究部教授
鈴 木 淳	研究部教授
寺 島 恒 世	研究主幹
渡 辺 浩 一	研究部教授
青 田 寿 美	研究部准教授
海 野 圭 介	研究部准教授
落 合 博 志	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成22年度開催状況：

第1回 平成22年6月29日(火) 13:30~14:45

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 平成 21 年度業務実績報告書について
2. 優れた研究業績について
3. 第 2 期中期目標・中期計画について
4. 平成 22 年度計画について
5. その他

## 18. 知的財産委員会

委員：伊 藤 鉄 也	研究部教授
山 崎 誠	研究部教授
山 下 則 子	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
相 田 満	研究部准教授
西 村 慎太郎	研究部准教授
野 本 忠 司	研究部准教授
山 田 哲 好	研究部准教授
井 田 太 郎	研究部助教
加 藤 聖 文	研究部助教
北 村 啓 子	研究部助教
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

## 19. 施設マネジメント委員会

委員：武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
伊 藤 鉄 也	研究部教授
大 高 洋 司	研究部教授
高 橋 実	研究主幹
山 崎 誠	研究部教授
渡 辺 浩 一	研究部教授
青 木 睦	研究部准教授
江 戸 英 雄	研究部助教
北 村 啓 子	研究部助教
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 22 年 4 月 20 日（火）15：30～16：20

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 平成 21 年度における施設の点検評価の報告等について
2. 平成 22 年度研究プロジェクト室の配置について
3. その他

第 2 回 平成 22 年 9 月 15 日（水）16：10～16：50

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 特任助教室の配置について
2. 人間文化研究機構国文学研究資料館施設マネジメント委員会規程及び人間文化研究機構国文学研究資料館施設マネジメント規程の一部改正について
3. その他

【報告事項】

1. 棚の転倒防止対策の進捗状況について
2. その他

第 3 回 平成 22 年 10 月 20 日（水）16：20～17：20

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 人間文化研究機構国文学研究資料館施設管理規則の一部改正及び人間文化研究機構国文学研究資料館防火・防災管理規程の制定について
2. 防災マニュアル案の策定について
3. その他

第 4 回 平成 22 年 11 月 30 日（火）

場 所 〔持ち回りメール審議〕

【審議事項】

1. 人間文化研究機構国文学研究資料館消防計画について

第 5 回 平成 23 年 1 月 19 日（水）10：55～12：10

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 消防計画について
2. 駐輪場整備計画及びそれに伴う植栽の移設計画について
3. 平成 23 年 4 月以降の研究室等の配置について
4. 省エネ対策について
5. 平成 22 年度施設の点検評価について
6. その他

第6回 平成23年2月16日(水) 11:00~11:40

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 平成23年4月以降の研究室等の配置について
2. 残土について
3. その他

【報告事項】

1. 国文学研究資料館エネルギー管理標準について
2. 地震火災総合訓練について
3. その他

## 20. 衛生委員会

委員：添 田 勉	管理部総務課長
畑 三枝彦	産業医
後 藤 和 彦	管理部総務課人事係長(平成22年6月30日まで)
坪 内 一 彦	管理部総務課人事係長(平成22年7月1日から)
市 場 なつき	管理部財務課契約係員(平成22年9月30日まで)
高 橋 宏 実	管理部総務課教育支援係員(平成22年10月1日から)
江 戸 英 雄	研究部助教
北 村 啓 子	研究部助教
田 中 梓	管理部学術情報課調査収集係員

平成22年度開催状況：

第1回 平成22年4月22日(木) 16:00~16:20

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 衛生委員会委員について
3. 法定点検、設備業務等について
4. 衛生委員会の今年度の活動について
5. その他

第2回 平成22年5月13日(木) 16:30~16:50

場 所 第3会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 研修会について
4. その他

第3回 平成22年6月24日(木) 16:00~16:30

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 研修会について
4. その他

第4回 平成22年7月29日(木) 16:00~16:30

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 衛生委員会委員について
3. 法定点検、設備業務等について
4. 定期健康診断の実施について
5. その他

第5回 平成22年9月30日(木) 16:00~16:30

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. その他

第6回 平成22年10月21日(木) 16:00~16:30

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 衛生委員会委員について
3. 法定点検、設備業務等について
4. 研修会について
5. その他

第7回 平成22年11月25日(木) 16:00~16:30

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. 研修会について
4. その他

第8回 平成22年12月16日(木) 16:00~16:50

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. その他

第9回 平成23年1月27日(木) 16:00~16:30

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. その他

第10回 平成23年3月24日(木) 16:00~16:40

場 所 第4会議室

【審議事項】

1. 前回衛生委員会議事要旨の確認について
2. 法定点検、設備業務等について
3. その他

## 21. 情報セキュリティ委員会

委員：武 井 協 三	副館長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成22年度開催状況：

第1回 平成23年3月30日(水) 13:30~15:00

場 所 第2会議室

【審議事項】

1. 情報セキュリティ委員会委員の交代について
2. システム管理部会について
3. 館内における無線APの利用について
4. 保守対応期限が切れたメールクライアントについて
5. WORM DOWNAD. ADウイルス検知について
6. その他

## 22. 情報公開委員会

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
大 友 一 雄	学術企画連携部長
大 高 洋 司	研究部教授
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

## 23. ハラスメント防止委員会

委員：武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
齋 藤 真麻理	研究部准教授
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
高 島 津 雪	管理部学術情報課情報サービス第1係長

## 24. 危機管理委員会

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
大 友 一 雄	学術企画連携部長
大 高 洋 司	研究部教授
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長

曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

## 25. 研究倫理委員会

委員：今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
大 友 一 雄	学術企画連携部長
大 高 洋 司	研究部教授
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
中 村 康 夫	日本文学研究専攻長
古 瀬 蔵	電子情報事業部長
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

## 参考 賛助会運営委員会

委員：星 野 紘一郎	元岩波書店社員
今 西 祐一郎	館長
武 井 協 三	副館長
大 友 一 雄	研究部教授
大 高 洋 司	研究部教授
小 林 健 二	研究主幹
高 橋 実	研究主幹
寺 島 恒 世	研究主幹
中 村 康 夫	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授
曾 我 渡	管理部長
添 田 勉	管理部総務課長
小 山 浩 幸	管理部財務課長
新馬場 正 人	管理部学術情報課長

平成 22 年度開催状況：

第 1 回 平成 23 年 2 月 9 日（水）15：30～16：30

場 所 第 2 会議室

【審議事項】

1. 第 4 回日本古典文学学術賞スケジュールについて

【報告事項】

1. 賛助会会員について



## 運営会議委員・幹部職員一覧

### 1. 運営会議委員（五十音順）

※職名は平成22年4月1日現在のもの

（館 外）

朝 岡 康 二	国立歴史民俗博物館名誉教授
伊 藤 早 苗	九州大学応用力学研究所教授
岡 崎 久 司	九州大学客員教授
小 島 孝 之	成城大学文芸学部教授
十 川 信 介	（財）日本近代文学館副理事長
長 島 弘 明	東京大学大学院人文社会研究科教授
名 和 修	（財）陽明文庫長
ヘルベルト・ブルチョウ	城西国際大学国際人文学部長
松 尾 正 人	中央大学文学部教授
身 崎 壽	北海道大学名誉教授
村 上 征 勝	同志社大学文化情報学部教授

（館 内）

大 高 洋 司	研究部教授
大 友 一 雄	研究部教授
小 林 健 二	研究主幹
鈴 木 淳	研究部教授
高 橋 実	研究主幹
武 井 協 三	副館長
谷 川 恵 一	副館長
寺 島 恒 世	研究主幹
中 村 康 夫	研究部教授
古 瀬 蔵	研究部教授

### 2. 幹部職員一覧

館 長	今 西 祐一郎
副館長	武 井 協 三
副館長	谷 川 恵 一
管理部長	曾 我 渡
総務課長	添 田 勉

財務課長	小 山 浩 幸
学術情報課長	新馬場 正 人
研究主幹	小 林 健 二
研究主幹	高 橋 実
研究主幹	寺 島 恒 世



## 大学院教育（平成 22 年度）

### 1. 総合研究大学院大学について

#### 【概 要】

本年度の総研大日本文学研究専攻では、11 月に申請のあった課程博士 3 名（3 期生 1 名、単位取得退学者 2 名）の学位論文本審査を行い、1 月の公開発表会、2 月 25 日の文化科学研究科教授会の審議を経て、3 名は 3 月 24 日に博士号を授与された。

8 期生の受入れ（2 名入学）を行い、合計 10 名（ほか 2 名休学）の正規生の教育研究を行った。また、4 月から研究生 1 名の受入れを行い、留学生を含む計 2 名の研究生の教育研究を行った。

7 期生、8 期生及び研究生の中間報告論文研究発表会（12 月）を行うとともに、中間報告論文の審査を行い、全員を合格と判定した。

来年度の入学者選抜を行い、9 期生 2 名が合格した。

10 月から 2 名の新たな担当教員が着任し、9 月末に 1 名が退任した。

文化科学研究科連携事業に積極的に参加し、重要な役割を分担した。

#### 1 日本文学研究専攻の運営

専攻の全般にわたる運営は、専攻長の元に置かれた専攻委員会において行っている。専門的な事項については、専攻委員会の下に教育研究委員会及び入学者選抜委員会を置いて審議している。

文化科学研究科全体の運営に対しては、毎月定例で開催される専攻長会議において重要な案件の審議を行っている。また、文化科学研究科レフェリージャーナル（「総研大文化科学研究」）編集委員会に編集委員を派遣している。

総合研究大学院大学全体の運営に対しては、総研大本部の教育研究評議会に専攻長が出席している。

本年度は、10 月から 2 名（海野圭准教授、西村慎太郎准教授）が新たな担当教員として着任し、9 月末にて 1 名（山崎誠教授）が退任した。

本年度より名称があらためられた「文化科学研究科連携事業」への参加、日本文学研究専攻特別講義の実施などを通じて、他専攻や他機関との教育研究の交流と連携の促進を図っている。

#### 2 総合研究大学院大学及び文化科学研究科における活動

##### （1）総合研究大学院大学教育研究評議会

本年度は定例で 3 回開催され、委員として専攻長が出席した。

##### （2）文化科学研究科教授会

本年度は定例で 2 回開催され、構成員である担当教員が出席した。

##### （3）文化科学研究科専攻長会議

TV 会議方式と対面方式の両方により、毎月定例で開催された。（通算 12 回）

### 3 教育研究指導

教育研究指導分野として4分野をたて、授業科目数27科目、24名の担当教員により日常的な指導を行った。学生数は3期生2名、4期生1名、5期生3名、6期生1名、7期生3名、8期生2名の合計12名（休学者2名含む）、加えて、研究生2名（うち、1名は前年度10月からの留学生）である。

学生の教育研究指導については、主任指導教員が責任者となり、2名の副指導教員と共に、きめ細かに対応している。学生の学位論文の課題に応じて、基盤機関及び外部の研究会、学会に参加させるなど、より高度な専門教育研究指導を行っている。

本年度は、前・後学期を通じて10科目が開講され、単位認定を行った。中間報告論文研究発表会は12月1日に行われ、7期生3名、8期生2名及び研究生2名が発表し、講評が行われた。これを受けて正規生より提出された中間報告論文は、審査の結果、全員が合格となった。

また、本年度は予備審査に合格した3期生1名及び単位取得退学者2名による課程博士の出願（11月）を受けて、1月に学位論文本審査・公開発表会を行い、2月25日の文化科学研究科教授会の審議を経て、3名は3月24日に博士号が授与された。

これにより、本年度、日本文学研究専攻からは3名が課程博士の認定を受けた。

文化科学研究科連携事業のリサーチトレーニング（RT）事業で7名の学生（のべ9件）を国内外に派遣した。

11月6日・7日の日程で、TKP 東京駅八重洲ビジネスセンターにて、文化科学研究科の学生企画委員会を中心として文化科学研究科学術交流フォーラムが開催され、日本文学研究専攻からは学生企画委員2名が企画運営に携わったのを始め、専攻教員13名、学生7名が参加した。6日に学生による口頭発表が行われ、学生1名が発表を行った。また、7日には教員・学生によるポスター発表も行われ、教員2名、学生4名が発表を行った。

### 4 専攻委員会

専攻委員会は日本文学研究専攻の担当教員24名で構成し、教育研究指導、学事処理、文化科学研究科・葉山本部への対応等、日本文学研究専攻の運営に全責任を負っている。専門委員会である教育研究委員会、入学者選抜委員会等の議を経た事項等を諮るため定例で行われ、本年度は10回開催した。

### 5 教育研究委員会の活動

教育研究委員会（委員10名、委員長 山下則子教授）は、学生の教育指導及び厚生補導に関する必要な事項を審議するために開催している。本年度は10回開催した。

#### （1）カリキュラム

教員入れ替わりに対応するため、カリキュラムの改訂を行った。

#### （2）講義

学生が教育研究指導を受ける科目時間割の設定、科目の確定とシラバスのとりまとめ、履修計画の決定などを行い、前・後学期の講義を実施し（全10科目）、講義科目ごとの成績を厳正に評価し、単位を認定した。また、学年末に最終的な成績評価を決定し、専攻委員会において学生の取得単位を確定した。

#### （3）中間報告論文

12月1日、中間報告論文研究発表会（公開）を開催し、7期生3名、8期生2名及び研究生2名が発表を行い、指導教員からの講評に続いて活発な質疑が行われた。正規生は発表に基づいて

中間報告論文をとりまとめ、2月に提出、3名の指導教員による審査を経て合否判定を行い、最終的に専攻委員会で全員合格と判定した。

#### (4) 学位論文審査

本年度は、4名の学位論文予備審査を行い、課程博士3名（3期生1名・単位取得退学者2名）が合格した。合格した3名より11月に学位論文本審査に出願があり、論文審査、1月の公開発表会、2月25日の文化科学研究科教授会の審議を経て、3名は3月24日に博士号を授与された。

#### (5) 教育研究資源の充実

学生の意思を汲み上げながら、基本及び専門図書並びに学術誌の選定・充実に努めた。

### 6 入学者選抜委員会の活動

入学者選抜委員会（委員8名、委員長 伊藤鉄也教授）は、広く学生を募集するための方策を検討、可能な限り実施し、また、次年度の入学者選抜を行った。本年度は6回開催した。

#### (1) 募集要項の作成と配布

平成23年度の入学者募集要項を作成し、配布すると同時に多面的な広報を行った。

#### (2) 広報活動

① 入試説明会及び入学者募集のポスターをそれぞれ作成し、全国の大学・公共図書館等約200件に掲示を依頼した。

② 入試説明会及び入学者募集のチラシを作成して、国文学研究資料館の各種行事参加者に配布し、周知に努めた。また、教員が参加する学会などでも配布した。

③ 多摩モノレールの主要8駅への入試説明会及び入学者募集ポスターの掲出、同モノレール車内窓上へのポスターの掲出を2ヶ月間行った。

④ インターネットを利用した、Googleの検索エンジン連動広告を行った。

#### (3) 大学院入試説明会

10月16日に国文学研究資料館において大学院入学試験説明会を実施した。本年度は、①専攻についての説明（専攻長）②入試についての説明（入学者選抜委員）③総研大施設案内④現役院生との懇談⑤特別講義（跡見学園女子大学教授・神野藤昭夫氏）の聴講⑥専攻担当教員の研究室訪問を行った。参加者は13名であった。

#### (4) 入学者選抜試験の実施

平成23年度の入学者選抜試験を実施した。11名の出願者があり、第1次試験（論文審査）では、1名の出願者について3名の委員が審査を行い、3名を合格と判定した。第2次試験（面接試験）では、第1次試験の合格者3名に対して、8名の面接官による面接を行い、2名を合格と判定した。その結果は文化科学研究科専攻長会議で承認された。辞退者はなく、2名が入学することとなった。

#### (5) 研究生の受入れ

本年度は4月から研究生1名の受入れを行い、留学生を含む計2名の研究生の教育研究を行った。

### 7 研究科・葉山本部などへの対応

#### (1) 文化科学研究科連携事業関連

##### ① 学術交流フォーラム事業

文化科学研究科学術交流フォーラム（11月6日・7日開催）の企画・推進に、学生企画委員

2名を中心に、専攻長会議・学生企画委員会と連携しながら、積極的に協力した。

② 「総研大文化科学研究」編集委員会

レフェリージャーナル「総研大文化科学研究」第7号の発行に向け、編集委員の伊藤鉄也教授を中心に原稿の募集及びレフェリーによる査読などを実施し、ジャーナルの編集に貢献した。

(2) 本部関係委員会への専攻からの参加

① 運営委員会

総研大運営委員会のメンバーとして、文化科学研究科長 大高洋司教授が参加し、総研大の重要議題の検討に当たった。

② 全学事業担当

全学事業担当員会のメンバーとして、古瀬蔵教授を派遣し、全学事業の実施に向けた審議に参画した。

③ 評価担当

評価担当委員として、大友一雄教授が研究科の評価委員会に参加した。

④ 教育研究担当教員会議

全学的な視点から教育研究について検討を行う会議に、専攻から教員1名を派遣した。

## 8 広報活動

入学者選抜委員会を中心に、ポスター、チラシ、基盤機関のホームページ、専攻概要、入試説明会等を通じて広報に努めている。また「国文研ニュース」に専攻の欄を設けて、様々な実績をアピールしている。

## 9 教育研究プロジェクト

担当教員が学会、研究会、外部の所蔵機関の資料調査に学生を同行することを通じて、研究指導を行った。

## 10 日本文学研究専攻特別講義

本年度も引き続き、本専攻独自の事業として特別講義を2回開催した。

### 第1回特別講義（7月8日開催）

① 「室町の和歌を読む」海野圭介 国文学研究資料館 准教授

② 「上古・中古時代の「さやけし」と「さや」語群をめぐって」アルド・トリーニ 国文学研究資料館 客員教授

### 第2回特別講義（10月16日開催）

「与謝野晶子の源氏物語翻訳と自筆原稿」神野藤昭夫 跡見学園女子大学 教授

## 11 文化科学研究科連携事業

文化科学研究科では、研究科の学生に、先導的で国際的に活躍できる高度な専門的知識及び学力を取得させると共に、関連諸分野と有機的に連動できる、創造性豊かで優れた専門応用能力を涵養する目的で、文化科学研究科連携事業を実施している。本専攻の事業実績は以下のとおりである。

### (1) 「総研大文化科学研究」刊行事業

・レフェリージャーナル「総研大文化科学研究」第7号に、大野順子氏の論文が掲載された。

### (2) リサーチ・トレーニング事業

・7名の学生（のべ9件）を国内外に派遣した。（調査活動6件、研究成果発表3件）

### （3）文化科学研究科学術交流フォーラム事業

文化科学研究科学術交流フォーラム（11月6日・7日）が開催され、本専攻の教員13名、学生7名が参加した。6日に学生による口頭発表が行われ、学生1名が発表を行った。また、7日には教員・学生によるポスター発表も行われ、教員2名、学生4名が発表を行った。

### （4）学生企画委員事業

学生企画委員2名（張培華氏・王曉瑞氏）が、文化科学研究科学術交流フォーラムの企画・運営を中心に、事業の推進に積極的に協力した。

### （5）FD推進事業

### （6）情報発信等付帯事業

## 12 施設・設備の整備

日本文学研究専攻には、研究生室、研究生図書室、学生談話室（学習・懇談・会議など多目的に利用）、講義室（3室）及び専攻長室が割り振られている。本年度も各施設・設備の一層の整備につとめた。

## 13 予算

総研大からの専攻運営費ですべてを賄っており、外部資金は得ていない。

## 2. 特別共同利用研究員について

### 【特別共同利用研究員制度】

特別共同利用研究員制度とは、大学の要請に応じ、大学院における教育に協力するため、学生を受け入れて研究指導を行う制度である。

当館では、昭和54年度から大学院教育協力制度を発足させ、大学院生の受入れを開始し、平成10年度に特別共同利用研究員制度に改めて、受入れの拡充を図った。

受入人員は毎年10名程度で、受入対象者は大学院に在籍し、日本文学、歴史学及びこれらに関連する分野を専攻する者である。受入期間は原則1年間。

### 【受入れ】

平成22年度は、3大学から6名の申込みがあり、4月23日に開催した第1回大学院教育委員会の審議を経て、館長が6名の受入れを許可した。

受入者の大学、課程、分野等は下記のとおりである。

大学別 国立大学2校、5名

私立大学1校、1名

課程別 博士前期（修士）課程5名

博士後期（博士）課程1名

分野別 国文学関係1名

歴史学関係5名

**【オリエンテーション】**

平成 22 年度特別共同利用研究員オリエンテーションを、5 月 20 日に開催した。特別共同利用研究員（以下「研究員」という）及び指導教員の自己紹介、引き続き「特別共同利用研究員ガイドブック」に基づき、各事務担当者から研究員制度における事務手続きや当館資料閲覧利用等に関する説明を行い、最後に研究員と指導教員が研究計画等の打合せを行った。

**【研究修了】**

研究修了に伴い、研究員から研究報告書、指導教員から研究指導報告書が提出され、平成 23 年 1 月 18 日に開催した第 2 回大学院教育委員会で、これらの報告書に基づき個別に審査した結果、研究員 6 名が修了者として認定された。

これを受けて、研究員に「研究修了証明書」を、所属大学の研究科長に「特別共同利用研究員研究指導修了通知書」を送付した。

**【次年度の募集】**

平成 23 年度特別共同利用研究員の募集要項、ポスター等は、これまでと同様の内容で作成し、全国の大学院に郵送した。



## 総務・財務

### 1. 総 務

#### (1) 組織改組について

副館長を1名増員し、企画調整担当、研究担当の副館長2名体制とし、機関としての機能をより一層発揮できるようにした。

また、4研究系を改組し1研究部に統合し、それに伴い研究部に3名の研究主幹を置く体制に変更した。

#### (2) 自己点検・評価について

外部委員を構成員に含む各種委員会において、自己点検・評価を行うとともに、委員会が出された意見を汲み上げ、当館の運営の改善に努めた。

#### (3) 事務の合理化について

・建物及び設備等を維持管理するために必要な共通の役務契約（清掃・警備業務等）について、3機関（国文研・極地研・統数研）で外部委託契約を共同で行うことにより、経費の削減及び事務の効率化を図った。

・多くの教職員がアクセスできるように、グループウェアソフトのライセンス数の拡充を行い、行事予定、設備予約、事務連絡等の情報を共有し、情報化推進及び事務効率化に努めた。

#### (4) 職員の適正配置について

##### ① 職員配置計画

管理部内では、職員を配置換えし、業務運営の更なる改善を図った。

##### ② 事務職員・技術職員の選考・採用・人事交流状況

平成22年度においては、人事の活性化を図るため、東京大学より4月1日付けで1名、7月1日付けで2名の人事交流を行った。

#### (5) 外部資金による任期付き採用について

科学研究費補助金による研究支援者（リサーチアシスタント）を平成22年4月1日に3名、プロジェクト研究員を6月1日に4名採用した。また、機構連携研究でプロジェクト研究員を10月1日に1名、日本関連在外資料調査研究でプロジェクト研究員を12月1日に1名それぞれ採用した。

#### (6) 職員の研修について

職務に対する理解を深めるとともに、職員の業務遂行能力の向上及び当館での業務だけでは得難い知識の取得をさせることにより優秀な人材を育成するため、国立大学協会等外部機関が主催する研修会への積極的に参加をさせた。

#### (7) 超過勤務の管理について

引き続き、月2回開催の管理部連絡会議において、超過勤務縮減のため各課・系の業務内容、分担等の見直し及び業務の効率化について繰り返し要請を行った。

また、毎週水曜日を「定時退館日」、金曜日を「早期退館日」と定め、職員に周知することにより超過勤務の縮減を図るとともに、引き続き超過勤務を行う場合には、各職員が超過勤務の理由及び必要時間数を担当課長に申告し、担当課長が緊急性等を判断し、場合によっては時間数の短縮又は通常時間内に処理するよう指導の上、真に必要な時間数を命ずることとした。

(8) 職員の福利厚生について

- ・「癒し&リフレッシュセミナー」をテーマに外部講師を招き職員を対象とし、勤務中の疲労回復及び心身のリフレッシュのための研修会を実施した。
- ・年1回の健康診断の実施のほか、引き続き職員の人間ドッグ受診時の費用を一部負担するなど、職員の健康の保持増進に努めた。
- ・レクリエーション事業として、バドミントン大会、ボウリング大会を行ったことにより職員間の交流及び心身のリフレッシュを図るなど福利厚生の充実に努めた。

(9) 研究懇話会について

各研究プロジェクトの進捗状況を定期的に公表する場として月1回開催してきた研究プロジェクト発表会を、共同研究及び個人研究の研究発表から話題提供等まで幅広い内容を扱う研究懇話会として新たに開催した。5月から2月までの計7回開催（8月、12月及び1月を除く）し、専任教員だけでなく外来研究員等も発表を行った。3月に予定していた研究懇話会は震災のため4月に延期して開催した。

(10) 研究連携について

① 人間文化研究機構内での連携研究

機構内を構成する各機関の連携協力を推進するため、当館においても積極的に機構内連携研究等に取り組んだ。

「9-19世紀文書資料の多元的複眼的比較研究」（「人間文化資源」の総合的研究）では、12月に文化人類学と歴史学の学際研究会「官僚制文書主義の比較研究」を開催し、文化人類学研究者による近代インド植民地を事例とした報告と、日本近世史研究者による江戸幕府に関する報告を比較した。また、1月にトルコから研究者を招聘して海外招聘研究会「契約文書の比較—オスマンと日本近世—」を開催し、オスマン社会における契約行為によって近代的所有権が準備されていたことを明らかにした。同じく1月に国際シンポジウム「東アジア契約文書の諸相」を韓国学中央研究院で韓国古文書学会と共催で開催し、日中韓の近世における契約文書の比較を行った。

「オランダ国ライデン伝来のブロンホフ、フィッセル、シーボルト蒐集日本書籍の調査研究」（日本関連在外資料調査研究）では、9月及び2～3月にオランダのライデン国立民族学博物館及びライデン大学において、シーボルト等が蒐集した日本書籍に関する調査を行い、書誌的データを集積した。また、3月に人間文化研究機構「日本関連在外資料の調査研究」シンポジウムにおいて「ブロンホフ、フィッセル、シーボルトが蒐集した書籍—『シーボルト蒐集書籍目録』について—」を発表した。

② 科学研究費補助金等における連携状況

科学研究費補助金による研究活動においても、研究の目的上国内外の当館以外の研究者との連携が不可欠な課題があり、有意義且つ効果的な連携研究が行われている。

- ・基盤研究（A）「五山版を中心とする中世刊本の研究—中世出版史の再構築に向けて」 研究代表者：落合博志 研究期間：平成19～22年度
- ・基盤研究（A）「日本古典籍総合目録における隣接領域の受容拡充と検索機能の整備のため

- の研究」 研究代表者：鈴木淳 研究期間：平成 20～23 年度
- ・基盤研究（A）「日本文学における言説編成機能に関する日仏共同研究」  
研究代表者：谷川恵一 研究期間：平成 21～24 年度
- ・基盤研究（A）「スポンサーコレクション絵入り本解題目録作成のための総合的調査研究」  
研究代表者：小林健二 研究期間：平成 21～25 年度
- ・基盤研究（A）「日本古典籍における【表記情報学】の基盤構築に関する研究」  
研究代表者：今西裕一郎 研究期間：平成 22～26 年度
- ・基盤研究（B）「和漢古典学のオントロジモデルの応用」  
研究代表者：相田満 研究期間：平成 19～22 年度
- ・基盤研究（B）「和刻本漢籍再評価のための総合的研究―底本解明を目的として―」  
研究代表者：山崎誠 研究期間：平成 20～23 年度
- ・基盤研究（B）「文学・芸能・絵画をめぐる近世の表現様式と知の交流の研究」  
研究代表者：山下則子 研究期間：平成 21～25 年度
- ・基盤研究（B）「幕藩政アーカイブズの総合的調査・研究」  
研究代表者：高橋実 研究期間：平成 22～25 年度
- ・若手研究（S）「海外引揚問題と戦後東アジアの地域変動に関する国際的総合研究」  
研究代表者：加藤聖文 研究期間：平成 21～25 年度

#### (11) 研究者の交流について

##### ① 客員教員

当館の共同研究への参加を条件として採用を行うこととし、各研究代表者が適任者を選考、研究業績等を記入した選考調書を作成し、その選考調書に基づき研究部会議及び主幹・部長会議において選考及び客員教授及び客員准教授の称号付与について協議し、運営会議の議を経て館長が決定する。

- ・平成 22 年度の採用状況 教授 3 人、准教授 3 人  
(所属別 国立大学 2 人、公立大学 1 人、民間団体 1 人、外国人研究員 2 人)
- ・平成 23 年度の採用計画 教授 3 人、准教授 3 人  
(所属別 国立大学 2 人、私立大学 2 人、公立大学 1 人、外国人研究員 1 人)

##### ② 機関研究員

高度な研究能力を持つ若手研究者の養成及び共同研究等の推進を図るため、採用は公募にて行い、研究部会議において候補者を選出し、主幹・部長会議の議を経て館長が決定する。

- ・平成 22 年度の採用状況 7 人（内年度途中退職者 1 人、途中採用者 1 人）
- ・平成 23 年度の採用計画 6 人

##### ③ 日本学術振興会特別研究員

優れた若手研究者に、研究の場等を提供し、研究に専念する機会を与えるため、当館においても積極的に受入れることとし、平成 22 年度においては、新たに 1 名（SPD）受け入れ、研究指導を行った。

##### ④ 外来研究員

当館との学術交流の可能性を探るため高麗大学校日本研究センターとの間における研究者交流や、私費、外部資金及び他機関等からの経費負担による研究者についても積極的に受け入れており、平成 22 年度は 16 人（内外国人 9 人）を受け入れた。

## (12) 外部資金について

当館の研究内容は、受託研究、民間等との共同研究等にはなじみにくい分野であり、競争的研究資金の獲得としては、科学研究費補助金、財団等が募集する研究助成金、その他の奨学寄附金を積極的に受け入れている。

平成 17 年度から、引き続き、研究戦略委員会において、外部資金獲得のための手段を講ずるとともに、競争的研究資金の募集情報を館内専用のホームページに掲載するなど、広く職員に周知を図った。

なお、科学研究費補助金については、教員、事務職員等を対象に、日本学術振興会から講師を招いて説明会を開催するなど、ルールへの理解と遵守及びルール違反・不正使用のペナルティなどについて周知を図った。

## 平成 22 年度外部資金受入状況

## ① 科学研究費補助金

20 件 直接経費 69,050 千円、間接経費 20,145 千円 合計 89,195 千円

この他に、当館が経理する分として、

研究成果公開促進費（データベース） 2 件 5,200 千円

特別研究員奨励費 1 件 2,000 千円

があり、総額は 96,395 千円となっている。

## ② 寄附金 3 件 3,090 千円

## (13) リサーチアシスタントについて

若手研究者育成の観点から、当館においてもリサーチアシスタントを採用することとし、各共同研究に配置し、研究の補助者として当該研究活動に必要な補助業務を行わせている。

採用に当たっては、従事する共同研究の研究代表者が適任者を検討し、学生（候補者）及び所属大学の主任指導教授から内諾を得て、選考調書を作成し、研究部会議で協議し、主幹・部長会議の議を経て、館長が決定している。

・平成 22 年度の採用状況 10 人

（所属別 国立大学 6 人、私立大学 4 人）

（研究分野別 国文学系 7 人、歴史学系 3 人）

うち、当館が基盤機関である総合研究大学院大学文化科学研究科日本文学研究専攻の学生は 3 名。

共同研究に参画させ、研究活動の効果的推進、研究体制の充実を図る一方で、若手研究者の研究能力の育成を目指しており、任用期間終了時には指導を担当する教員からリサーチアシスタント研究指導報告書を、本人からリサーチアシスタント研究成果報告書の提出を義務付けている。

## (14) 知的財産関係について

法人化を契機に、今まで以上に知的財産の保護、円滑な管理及び専門家の養成などが、急務となっており、知的財産委員会を組織した。

また、人間文化研究機構における知的財産管理室へ 2 名の職員を併任させるとともに、知的財産セミナーやシンポジウムへ積極的に参加させるなど、当館における知的財産の創造、保護及び活用に対する意識の向上に努めた。

著作物については、その保護や権利を巡り、裁判にまで及ぶ事例も報道されており、今後とも当館の研究の特性に配慮しながら、知的財産の基本理念に沿った体制整備が引き続き必要である

と思われる。

(15) 公的研究費執行の不正防止について

研究費の不正な使用を防止するため、研究費執行のルールをすべての教職員にとって分かりやすいようマニュアルを作成し、各研究室等に常備するよう配布、周知徹底を図っている。

## 2. 財 務

(1) 平成 22 年度予算について

当初配分額は、1,166,794 千円である。

このうち、当館の事業、研究及び管理のための予算として、人件費や特殊要因経費（土地建物借料）等を除いた 561,805 千円について館内配分を実施した。館内への予算配分に当たり、対前年度比 1%減を基本方針とし、当館の中期計画及び年度計画に沿った事業については、各事業部や研究部等から、館長、副館長、管理部長、財務課長等がヒアリングを行い、前年度の執行状況や決算等を総合的に勘案し、予算編成を行った。

(2) 立川キャンパスの土地及び建物について

土地については、人間文化研究機構と情報・システム研究機構の連名で契約し、平成 16 年度から平成 22 年度にかけて順次購入してきた。その購入が完了し登記されたことから、人間文化研究機構の共有持分を管理するため、国文学研究資料館に所属換が行われた。

建物については、2 機構の共有で建物表題登記及び所有権保存登記を行った。

(3) 共同調達について

建物及び設備等を維持管理するために必要な共通の役務契約について、3 機関共同で外部委託を行うことにより、経費の削減及び事務の効率化を図った。